

# 内部監査のプロにふさわしい監査意見の書き方

～わかりにくい内部監査の保証概念と

監査のプロとしての意見表明をわかりやすく解説

「内部監査実務マスター・コース」〔第2回開催分（全9会合）〕

●日時● 2018年10月4日（木）14:00～17:00

●会場● 東京・麹町 企業研究会『セミナールーム』

●講師● 藤井 範彰氏 公認会計士・公認内部監査人・米国公認会計士（現在 inactive）

20年近く会計監査に従事した大手監査法人では監査アプローチの研修・普及活動や公認会計士協会本部の活動（国際委員会副委員長、会計制度委員会副委員長、監査基準委員会委員他）にも専念。続く10余年は、内部監査、内部統制、リスクマネジメント、不正調査等に特化し、アンダーセン消滅後はPwC（中央青山監査法人）で活動した後、J-SOXの制度化を前に復帰した新日本監査法人（E&Y）で内部統制支援本部統括部長、ビジネスリスクサービス部長、FIDS（不正対策・係争サポート）部長等を歴任し、2012年、シニアパートナーを早期退任して、ボルボ・グループで日本の内部監査統括および同グループ会社UDトラックス㈱の監査役に就任。現在も監査役業務の他に藤井範彰公認会計士事務所として監査や不正関連の講演や研修及び執筆活動を続けている。最近の著書「内部監査のプロが書く監査報告書の指摘事項と改善提案」（同文館出版 2016年）で2017年度日本内部監査協会青木賞受賞。他にも著書「内部監査の課題解決法 20」税務経理協会 2012年、論文「内部監査のアシュアランスの本質論」日本内部監査協会月刊監査研究 2018年7月号、「内部監査報告書の本質論と実務対応」同 2017年5月号等多数。

## ●プログラム●

### ■講義／ 内部監査のプロにふさわしい監査意見の書き方 <14:00-16:30>

監査報告書に書かれた監査意見の文言は報告書の記載内容や実施された手続きと互いに整合していますか？監査の実施から報告までの一貫性は監査のプロとしての基本ですが、意外とこの相互関係がばらばらで全体の報告スタイルや書きぶりから専門性を疑われるような報告書を見かけることがあります。せっかく良い指摘をしても報告書の意見表明や本文の記載が論理的でないとプロの仕事には見えません。そこで今回はIIAの考え方などをベースにして、内部監査報告書の監査意見の書き方およびその意味と実務とのつながりを検討して標準となる文章モデルを提示します。内部監査の二つの座標軸とも言えるアシュアランスとコンサルティングの考え方とその実務への落とし込みを踏まえて、アシュアランスの監査意見の考え方および文章のパターンを監査人の責任や監査目的との関連で明確にし、改善提案重視の典型的な内部監査モデルの内容を紹介します。

1. 監査の価値を決めるコンサルとアシュアランスの監査実務への落とし込み
2. 内部監査報告書の監査意見の標準類型とそれぞれの考え方および報告書の全体様式
3. 現代の企業ニーズに合わせた改善提案型の内部監査アプローチのデザイン

### ■講義をベースとしたディスカッション&総括コメント <16:30-17:00>

～自由討議・意見交換の中から課題解決のノウハウ、ヒントを探り実践に繋げていただきます～

## ●参加要領●

### ●受講料：1名（資料代含む）

正会員	31,320円	一般	34,560円
-----	---------	----	---------

〔本体価格 29,000円 本体価格 32,000円〕

\*会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認ください。  
http://www.bri.or.jp

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX または E-mailにてお送りください。

折り返し、受講票・会場略図・請求書をお送り致します。

※お申込後のキャンセルは原則としてお受けしかねますので、お申込者  
がご出席頂けない際は、代理の方のご出席をお願い申し上げます。

### ●申込先（社）企業研究会

担当)居代 E-mail:ishiro@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

TEL 03-5215-3516/FAX 03-5215-0951～2

180188	2018 10/4 内部監査実務マスター・コース		
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職	フリガナ	お名前	
e-mail			
部課 役職	フリガナ	お名前	
e-mail			

★FAXでお申込の際、「0（ゼロ）発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「0」を押してから、番号入力をお願い致します。（別番号への誤送信にご注意ください。）

★本コースの全体プログラムは、弊会ホームページをご参照ください。

「企業研究会 内部監査実務マスター・コース」